

事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連公共用施設（交通施設：坂本31、37号線）整備事業						
補助事業者名	築上町長						
実施場所	福岡県築上郡築上町大字坂本						
補助事業の成果の目標	町道坂本31、37号線は、坂本正毛田地区の生活道路であるが、未舗装で粉塵及び轍掘れ等で通行に支障をきたしている為、交通の安全性から改善を要する状況にある。 このため、道路整備を行い、地域住民の生活基盤の整備を図る。						
補助事業の内容	舗装工事 延長L=387.5m、幅員W=4.0m						
補助事業の始期及び終期	平成26年度～平成27年度						
事業費及び交付金額		26年度	27年度				計
	事業費	円 2,500,000	円 11,650,000	円	円	円	円 14,150,000
	交付金額	2,400,000	11,100,000				13,500,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	舗装工事を行ったことにより、轍掘れ等が解消され交通の安全性を確保することができた。また、地元通行者等に聞き取り調査を行ったところ、「轍掘れ等も無くなり舗装されたので、車が走行しやすくなった。」との意見であり、事業の効果が確認できた。 工事看板及び地元自治会長を通じて、地域住民へのお知らせに特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることの周知を行った。						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。
2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連公共用施設(環境衛生施設:築上町し尿処理施設)整備事業						
補助事業者名	築上町長						
実施場所	福岡県築上郡築上町大字湊1310番地						
補助事業の成果の目標	現在、築城地区のし尿処理は、豊前広域環境衛生施設組合で行っており、人口約6,000人、し尿処理量7,000kl/年となっている。現施設の経年による老朽化に伴う改修を機に、町単独での施設整備を行うこととした。 地域住民の衛生的で快適な生活環境を保持するため、新たにし尿処理施設の建設に係る調査設計を行う。						
補助事業の内容	実施設計 一式						
補助事業の始期及び終期	平成27年度						
事業費及び交付金額		27年度					計
	事業費	円 30,100,000	円	円	円	円	円 30,100,000
	交付金額	30,000,000					30,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	本調査設計を行うことにより、図面等の成果品を得られ、新たにし尿処理施設の建設工事を実施することができるようになった。 周知については、供用開始時に特定防衛施設周辺整備調整交付金(防衛省)が使われた旨を施設パンフレットに記載する予定である。						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

- 注： 1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。
2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連公共用施設（交通施設：安武86号線）整備事業						
補助事業者名	築上町長						
実施場所	福岡県築上郡築上町大字安武						
補助事業の成果の目標	町道安武86号線は、安武第4地区の生活道路であるが、舗装幅員が約2mと狭く車輦が離合が困難なため、通行に支障をきたしている。このため、道路の拡幅を行い、交通の安全性及び利便性の向上を図る。						
補助事業の内容	改良舗装工事 延長L=206.3m、幅員W=4.0m						
補助事業の始期及び終期	平成24年度～平成27年度						
事業費及び交付金額		24年度	25年度	26年度	27年度		計
	事業費	円 5,000,000	円 2,730,000	円 21,300,000	円 11,600,000		円 40,630,000
	交付金額	4,900,000	2,700,000	20,500,000	11,100,000		39,200,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>地元通行者等に関き取り調査を行ったところ、「幅員も広がり、車及び歩行者が通行しやすくなって非常に助かる。」等の意見を得られており、交通の安全性及び利便性の向上を図ることができた。</p> <p>また、工事看板及び地元自治会長を通じて、地域住民へのお知らせに調整交付金事業であることの周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。
2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連公共用施設（交通施設：日奈古2号線）整備事業					
補助事業者名	築上町長					
実施場所	福岡県築上郡築上町大字日奈古					
補助事業の成果の目標	町道日奈古2号線は、県道求菩提椎田線と町道水原24号線とを結ぶ地区住民の重要な生活道路であり、また、近くに小学校があり通学路として利用されているが、一部歩道が無く、車両と歩行者の離合に危険が伴うなど、通行に支障を来している。このため、歩道設置を含めた道路改良舗装工事を実施し、道路整備を行うことで交通の円滑化と住民の利便性を図ることを目標とする。					
補助事業の内容	改良舗装工事 延長L=105.6m、幅員W=4.0m					
補助事業の始期及び終期	平成25年度～平成27年度					
事業費及び交付金額		25年度	26年度	27年度		計
	事業費	円 2,550,000	円 2,160,000	円 17,200,000		円 21,910,000
	交付金額	2,550,000	2,100,000	17,000,000		21,650,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>地元通行者等に聞き取り調査を行ったところ、「歩道が出来たことにより、安心して通行することが出来るようになった。」等の意見があり、交通の円滑化及び利便性の向上を図ることができた。</p> <p>また、工事看板及び地元説明会において、地域住民に調整交付金事業であることの周知を行った。</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	無					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。
2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連公共用施設 (交通施設：湊22号線) 整備事業						
補助事業者名	築上町長						
実施場所	築上町大字湊						
補助事業の成果の目標	町道湊22号線は、湊南地区の中心を通り国道10号線と県道黒平椎田線とを結ぶ地区住民の重要な生活道として利用されているが、未改良で幅員が約2.2mと狭く車両の離合が不可能であるため、通行に支障を来している。 このため、地区内の未改良部延長125.60mにおいて、幅員4mの道路改良舗装工事を実施し、道路整備を行うことで交通の円滑化と住民の利便性の向上を図ることを目標とする。						
補助事業の内容	改良舗装工事 延長L=125.60m、幅員W=4.0m						
補助事業の始期及び終期	平成25年度～平成27年度						
事業費及び交付金額		25年度	26年度	27年度			計
	事業費	円 3,850,000	円 2,840,000	円 18,450,000			円 25,140,000
	交付金額	3,800,000	2,800,000	17,750,000			24,350,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>地元自治会長や住民等に聞き取り調査を行ったところ、「道路が広がったことにより、車での通行が楽になった。」等の意見があり、交通の円滑化及び利便性の向上に寄与することができた。</p> <p>また、工事看板及び地元説明会において、地域住民へ調整交付金事業であることの周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分類及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連公共用施設（交通施設：西八田28、67号線）整備事業					
補助事業者名	築上町長					
実施場所	福岡県築上郡築上町大字西八田					
補助事業の成果の目標	町道西八田28、67号線は、今津地区の生活道路であり、通学路にもなっている道路であるが、舗装が損傷しており、幅員が約4.0mと狭く車輛の離合が困難なため、車輛及び歩行者の通行に支障をきたしている。このため、道路の拡幅を行い、交通の安全性及び利便性の向上を図る。					
補助事業の内容	改良舗装工事 延長L=408.0m、幅員W=4.0m					
補助事業の始期及び終期	平成25年度～平成27年度					
事業費及び交付金額		25年度	26年度	27年度		計
	事業費	円 4,300,000	円 18,400,000	円 27,550,000		円 50,250,000
	交付金額	4,300,000	18,000,000	27,000,000		49,300,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>地元通行者等に聞き取り調査を行ったところ、「舗装が良くなった。車の離合もしやすくなり助かる。」等の良い評価を得られており、交通の安全性及び利便性の向上に寄与できている。</p> <p>また、工事看板及び地元自治会長を通じて、地域住民へのお知らせに本事業が調整交付金事業であることの周知を行った。</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	無					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。
 2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連公共用施設（交通施設：本庄6号線）整備事業					
補助事業者名	築上町長					
実施場所	福岡県築上郡築上町大字本庄					
補助事業の成果の目標	町道本庄6号線は、下本庄地区の生活道路であるが、舗装が損傷しており、幅員が約3mと狭く車輛の離合が困難なため、通行に支障をきたしている。このため、道路の拡幅を行い、交通の安全性及び利便性の向上を図る。					
補助事業の内容	改良舗装工事 延長L=280.3m、幅員W=4.0m					
補助事業の始期及び終期	平成24年度～平成27年度					
事業費及び交付金額		24年度	25年度	26年度	27年度	計
	事業費	円 3,250,000	円 16,500,000	円 19,100,000	円 20,100,000	円 58,950,000
	交付金額	3,200,000	16,000,000	18,600,000	20,000,000	57,800,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>地元通行者等に聞き取り調査を行ったところ、「道路が広くなったので、車が走行しやすくなり、離合がとても簡単になった。」等の意見を得られており、事業実施により交通の安全性及び利便性の向上を図ることができている。</p> <p>また、工事看板及び地元自治会長を通じて、地域住民へのお知らせに調整交付金事業であることの周知を行った。</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	無					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分別及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連公共用施設（消防に関する施設：小型動力ポンプ付積載車）整備事業						
補助事業者名	築上町長						
実施場所	福岡県築上郡築上町 築上町消防団第6分団第3部（安武町）、第6分団第5部（赤幡第2）、第7分団第1部（寒田）、第7分団第4部（伝法寺）						
補助事業の成果の目標	<p>築上町消防団の第6分団、第7分団の消防車両については、配備から約30年が経過し、車両の経年劣化に伴いミッションの不調によりギアが入りにくいなど操作性の低下及びブレーキ、ステアリング等故障時の部品調達に日数を要する状況となっており、活動に支障が出ている状況である。</p> <p>新しい動力ポンプに更新することにより、送水方法等が改善され、消火準備の際の作業効率が向上し、迅速に消防活動を実施できる。</p> <p>さらに、一部地区については、山間部や住宅密集地など道路幅員の狭い地域が多いため、軽積載車へ更新する事により走行性の向上が見込まれ、火災現場への接近も容易になる。</p> <p>このため、小型動力ポンプ付積載車に更新する事で消防の機動力の向上と操作性の改善を図ることを目標とする。</p>						
補助事業の内容	小型動力ポンプ付積載車 1台、小型動力ポンプ付軽積載車 3台						
補助事業の始期及び終期	平成27年度						
事業費及び交付金額		27年度					計
	事業費	円 23,575,320	円	円	円	円	円 23,575,320
	交付金額	23,500,000					23,500,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>消防団員及び自治会長等に聞き取りにより、小型動力ポンプ付積載車の更新により、機動力の向上及び操作性が改善されたとの報告を受けた。</p> <p>また、事業名の車両への記載、町広報誌への記事掲載、自治会役員への報告を行うなど地域住民への周知を行い、防衛施設に対する住民の理解を得ることが出来、地域住民の安全確保に寄与することが出来た。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連公共用施設（消防に関する施設：消防団受令機・無線機）整備事業						
補助事業者名	築上町長						
実施場所	福岡県築上郡築上町 築上町消防団						
補助事業の成果の目標	平成26年2月に消防団の装備の基準が改正され、携帯用無線機の配備が明確化されたが、本町においては、現在未導入となっている。災害時における消防署と消防団員の情報伝達や消防団員間の双方向情報伝達がとれず、支障を来している。本事業により、受令機および無線機を導入することにより、情報伝達をスムーズに行うことが可能となり、迅速で安全な消火活動と消防団員の能力向上を図ることを目標とする。						
補助事業の内容	受令機 32台、無線機 101台						
補助事業の始期及び終期	平成27年度						
事業費及び交付金額		27年度					計
	事業費	円 6,750,000	円	円	円	円	円 6,750,000
	交付金額	6,750,000					6,750,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	消防団員への聞き取りにより、受令機および無線機の導入により、情報伝達をスムーズに行うことが可能となったとの評価を得ており、迅速で安全な消火活動及び消防団員の能力向上に寄与することができた。 また、受令機、無線機の導入にあたり、調整交付金事業である旨を消防団員に対して、周知を行った。						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分別及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連特定事業(環境衛生に関する事業：築上町環境施設基金事業)							
補助事業者名	築上町長							
実施場所	福岡県築上郡築上町大字築城1784							
補助事業の成果の目標	<p>築上町では町内の環境保全及び向上を目的として、町内で排出される一般廃棄物を適切に処理できるよう、ごみ固形燃料化施設及びリサイクル施設を整備している。しかし、15年を経過した施設の施設修繕費大幅な増加が見込まれる。</p> <p>このため、築上町環境施設基金により、施設の維持運営費を負担するとともに、保守点検及び修繕委託業務等により施設予防保全に日々努め、安定的に施設を運用し廃棄物を処理することを目標とする。</p>							
補助事業の内容	ごみ処理施設の維持管理事業							
補助事業の始期及び終期	平成24年度～平成33年度							
事業費及び交付金額		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	計	
	基金造成額	交付金額	円 112,015,000	円 171,942,000	円 104,399,000	円 33,374,000	円	円 421,730,000
		市町村費等						0
		運用益		110,787	335,710	620,925		1,067,422
		計	112,015,000	172,052,787	104,734,710	33,994,925		422,797,422
	基金処分額	0	50,000,000	50,000,000	80,000,000		180,000,000	
	基金残額	112,015,000	234,067,787	288,802,497	242,797,422			
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>廃棄物処理施設の大規模な補修を実施し、平成27年度の施設運営記録を確認したところ、故障による長期の運用停止はなく、安定的に施設を運用し搬入廃棄物を処理することができている。</p> <p>また、周知については、施設見学に来場された方に配布する当施設の状況等がわかる資料内及び町ホームページへ調整交付金を活用していることを記載した。</p>							
事業の改善措置及び今後の対応	無							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。